

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	市立牡鹿病院運営事業	石巻市	157,850,839	146,462,000	
計				157,850,839	146,462,000	

別紙

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 の 名 称		
1	地域活性化措置	石巻市立牡鹿病院運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		石巻市		
交付金事業実施場所		石巻市鮎川浜清崎山		
交付金事業の概要		石巻市立牡鹿病院は、牡鹿地域における唯一の病院として、急性期医療に対応し、緊急医療においては、緊急告示病院及び病院群輪番制にも参加し昼夜を問わず365日急患の受け入れ態勢を整えており、今後は、慢性期患者や在宅患者等へも積極的に対応します。また、牡鹿地域住民の疾病予防、早期治療、災害医療等医療体制を確立することにより、地域医療サービス等の安定化を図り、病院の運営管理費（医師3名、看護師19名、技師4名、薬剤師2名、栄養士1名、事務員4名）計33人分の人件費に交付金を活用します。		
総 事 業 費	157,850,839	交付金充当額		146,462,000
		うち文部科学省分	うち経済産業省分	146,462,000
交付金事業の成果目標		石巻市立牡鹿病院は、牡鹿地域における唯一の病院として、急性期医療に対応し、緊急医療においては、緊急告示病院及び病院群輪番制にも参加し昼夜を問わず365日急患の受け入れ態勢を整えています。また、今後の回復期医療や在宅医療等に対応し、地域住民の医療不安の解消と良質な医療の提供を行うことは、地域住民が安心して暮らしていくために重要なことであり、本院の果たすべき使命です。そこで、東日本大震災以来、地域内の復興住宅が完成したことから、人口減少の勢いは留まり、患者の減少も落ち着く傾向にあるが、非常に病院経営は大変厳しい状況にあります。このことから、本院の管理運営費へ交付金が充当されることは、病院経営の見直しによる安定化が図られることにより、医療体制を将来的にわたり存続させ、地域住民の疾病予防、早期治療、災害医療等医療体制を確立し、地域住民の安全・安心を守り、住民福祉の向上を推進します。		
交付金事業の成果指標		病院スタッフ数を維持することにより、専門的な研修会を積極的に受講しスキルアップすることにより、外来、入院及び救急患者へ医療事故の発生がない100%安全な医療を提供します。		
交付金事業の成果及び評価		牡鹿病院の維持運営費へ交付金を充当することにより、病院スタッフを確保できるため、経営の安定が保たれたほか、医療事故が発生することなく、地域住民の疾病予防、早期治療など健康対策の推進が図られ、福祉、保健、医療サービスを包括的、継続的、合理的に受けられる体制ができました。		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	人件費	雇用	—	157,850,839
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H34